低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠 作成日: 2024/11/19

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : RP-1 (主剤)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 工業用途

使用上の制限 : 製品は本来の目的以外に使用しない。

会社情報

ヘラマンタイトン株式会社

担当部:総合品質部

〒671-2401

兵庫県姫路市安富町安志 766

電話番号: 0790-66-3535 - FAX 番号: 0790-66-2798

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 0790-66-3535

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性 引火性液体 区分 4 健康有害性 皮膚腐食性/刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B 皮膚感作性 区分 1 生殖細胞変異原性 区分2 発がん性 区分 1B 生殖毒性 区分2 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分1(呼吸器系) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分2(男性生殖器)

環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分2

水生環境有害性 長期(慢性) 区分2

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険

1/10

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

危険有害性 (GHS JP) : 可燃性液体

皮膚及び眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 (呼吸器系)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (男性生殖器)

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置 : 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用し

ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 火災の場合:消火するために適切な消火剤を使用すること。

漏出物を回収すること。

保管 : 換気の良い場所で保管すること。

施錠して保管すること。

廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

通常の条件下では特に無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量(%)	CAS 番号
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	80 – 90	25068-38-6
ブチルグリシジルエーテル	10 – 20	2426-08-6

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

成分名	含有量(%)	CAS 番号
カーボンブラック	<1	1333-86-4

注記:これらの値は製品規格値ではありません。

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。

汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激または発しん (疹) が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を

続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷吸入した場合: 通常の条件下では特に無し。

症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

症状/損傷 眼に入った場合 : 軽い眼の炎症。

症状/損傷 飲み込んだ場合 : 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。

火災危険性 : 可燃性液体。

火災および爆発の危険性。

爆発の危険 : 引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。

火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。

消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。

呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

自給式呼吸器。 完全防護服。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置: 安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具: 推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置 : 裸火、火花禁止、禁煙。

出動は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置: 不要な職員を退避させる。

安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。

流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。

可能であればリスクなく漏出をせき止める。

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

個人用保護具を着用する。

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必

要なあらゆる措置をとる。

取り扱う製品数は必要最小限にし、ばく露使用者の人数を最小限に抑える。

部屋の排気および全般的な換気を確保する。

危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚、眼との接触を避ける。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

接触回避 : 強酸、強塩基および強力な酸化剤。

強環元性物質。

衛生対策 : 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗う。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

通常の条件下では特に無し。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。

涼しいところに置くこと。 施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

: データなし

手の保護具: 保護用手袋眼の保護具: 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。 環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

相対ガス密度

物理状態 :液体 :液体 外観 : 黒色 色 臭い : 特有臭 : データなし pН : データなし 融点 凝固点 : データなし : データなし 沸点 : 75° C 引火点 : データなし 自然発火点 分解温度 : データなし 可燃性 : 可燃性液体 : データなし 蒸気圧 : データなし 相対密度 : 1.1 - 1.2 g/cm³ 密度

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

溶解度: 水に溶けない。n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow): データなし爆発限界 (vol %): データなし

粘性率 : 1000 - 1500 mPa·s

 動粘性率
 : データなし

 粒子特性
 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。

化学的安定性 : 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 避けるべき条件 : 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。

混触危険物質 : 強酸、強塩基および強力な酸化剤。強還元性物質。

た険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

 急性毒性 (経口)
 : 区分に該当しない

 急性毒性 (経皮)
 : 分類できない

急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(気体)

区分に該当しない(分類対象外)(蒸気) 分類できない(粉じん、ミスト)

ビスフェノールA型エポキシ樹脂		
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg BW Animal: rat, Animal sex: female, Guideline: OECD Guideline 420 (Acute Oral Toxicity - Fixed Dose Method)	
LD50 経口	11400 mg/kg	
ブチルグリシジルエーテル		
LD50 経口	2260 mg/kg	
LD50 経皮	788 mg/kg	
LC50 吸入 - ラット (蒸気)	5.05 mg/l/4h	
カーボンブラック		
LD50 経口	8000 mg/kg	

皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚刺激 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 眼刺激 呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性 : 遺伝性疾患のおそれの疑い

発がん性 : 発がんのおそれ

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 (呼吸器系)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (男性生殖器)

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

カーボンブラック	
LOAEC (吸入、ラット、粉じん/ミスト/煙、90 日)	0.0071 mg/l air Animal: rat, Animal sex: male
NOAEL (経口、ラット、90 日)	> 1000 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity Study in Rodents)
NOAEC (吸入、ラット、粉じん/ミスト/煙、90 日)	0.0011 mg/l air Animal: rat, Animal sex: male

誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に毒性、長期継続的影響によって水生生物に毒性。

水生環境有害性 短期(急性) : 水生生物に毒性

水生環境有害性 長期(慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に毒性

ビスフェノールA型エポキシ樹脂		
EC50 - 甲殼類 [1]	1.7 mg/l	
ブチルグリシジルエーテル		
LC50 - 魚 [1]	65 mg/l Test organisms (species): Oncorhynchus mykiss (previous name: Salmo gairdneri)	
EC50 - 甲殼類 [1]	2 mg/l	
EC50 96h - 藻類 [1]	35 mg/l Test organisms (species): Raphidocelis subcapitata (previous names: Pseudokirchneriella subcapitata, Selenastrum capricornutum)	
カーボンブラック		
EC50 72h - 藻類 [1]	> 10000 mg/l Test organisms (species): Desmodesmus subspicatus (previous name: Scenedesmus subspicatus)	
EC50 72h - 藻類 [2]	> 10000 mg/l Test organisms (species):	

残留性・分解性

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : データなし

土壌中の移動性

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 3082

正式品名 (UN RTDG) : 環境有害物質(液体) (Epoxy resin)

容器等級(UN RTDG) : III 輸送危険物分類(UN RTDG) : 9 危険物ラベル (UN RTDG) : 9



 クラス (UN RTDG)
 : 9

 少量危険物 (UN RTDG)
 : 5L

 微量危険物 (UN RTDG)
 : E1

包装指令 (UN RTDG) : P001、IBC03、LP01

特別包装規定 (UN RTDG): PP1ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件: T4

(UN RTDG)

ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要 : TP1、TP29

件 (UN RTDG)

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号 : 171

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)

4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプ

ロパンの重縮合物

労働安全衛生法 : 変異原性が認められた既存化学物質(法第57条の5、労働基準局長通達)

ビスフェノールA型エポキシ樹脂中間体

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

1-ブトキシー2, 3-エポキシプロパン

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号~第2号別表第9)

ノルマルーブチルー2、3-エポキシプロピルエーテル

【改正後 令和7年4月1日以降に追加】

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第2号~第3号、安衛則第30条別表第2)

4, 4' -イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る。)

【改正後 令和8年4月1日以降に追加】

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第2号~第3号、安衛則第30条別表第2)

ノルマルーブチルー2、3-エポキシプロピルエーテル

危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)

その他の引火点30℃以上65℃未満のもの

健康障害防止指針公表物質(法第28条第3項・厚労省指針公示)

ノルマルーブチルー2、3-エポキシプロピルエーテル

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号~第2号別表第9)

カーボンブラック (政令番号:130)

ノルマルーブチルー2,3-エポキシプロピルエーテル(政令番号:435)

【改正後 令和7年4月1日以降に追加】

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号~第3号、安衛則第34条の2別表第2)

4, 4' -イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る。)

がん原性物質(安衛則第577条の2第5項、令和4年12月26日告示第37 1号、令和4年12月26日基発1226第4号)

ノルマルーブチルー2,3-エポキシプロピルエーテル

濃度基準値設定物質(安衛則第577条の2第2項、令和5年4月27日告示第 177号、令和5年4月27日公示第24号)

ノルマルーブチル=2,3-エポキシプロピルエーテル

皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質(安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・ 5該当物質の一覧)

4, 4' -イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る。)

ノルマルーブチル=2,3-エポキシプロピルエーテル

皮膚等障害化学物質等・皮膚吸収性有害物質(安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・ 5該当物質の一覧)

ノルマルーブチルー2,3-エポキシプロピルエーテル

: 毒劇法に該当しない。

: 第四類 引火性液体 第三石油類 非水溶性 「火気厳禁」 危険等級 Ⅲ

: 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質(中央環境審議会第9次答申)

n-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル

: 有害液体物質(X類物質)(施行令別表第1) ビスフェノールAエピクロロヒドリン樹脂

海洋汚染防止法

大気汚染防止法

消防法

毒物及び劇物取締法

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

外国為替及び外国貿易法 : 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

イに掲げるエーテルを含む物

輸出貿易管理令別表第1の16の項

炭素(カーボンブラックその他の形態の炭素で、他の項に該当するものを除 ・

<。)

ポリアセタールその他のポリエーテル、エポキシ樹脂及びポリカーボネート、アルキド樹脂、ポリアリルエステルその他のポリエステル (一次製品に限る。) 三員環のエポキシド、エポキシアルコール、エポキシフェノール及びエポキシエーテル並びにこれらのハロゲン化誘導体、スルホン化誘導体、ニトロ化誘導体

及びニトロソ化誘導体

輸出貿易管理令別表第2 (輸出の承認)

イに掲げるエーテルを含む物

船舶安全法 : 有害性物質(危規則第2,3条危険物告示別表第1)

航空法 : その他の有害物質(施行規則第194条危険物告示別表第1) 化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法) : 第2種指定化学物質(法第2条第3項、施行令第2条別表第2)

ブチルー2, 3-エポキシプロピルエーテル (管理番号: 359) (11%)

16. その他の情報

参考文献 : JIS Z 7252 : 2019。

JIS Z 7253: 2019.

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253 : 2019 に準拠 作成日: 2024/08/21

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : RP-1 (硬化剤)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 工業用途

使用上の制限 : 製品は本来の目的以外に使用しない。

水生環境有害性 短期(急性)

水生環境有害性 長期(慢性)

会社情報

ヘラマンタイトン株式会社

担当部:総合品質部

〒671-2401

兵庫県姫路市安富町安志 766

電話番号: 0790-66-3535 - FAX 番号: 0790-66-2798

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 0790-66-3535

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分 4
健康有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (経皮)	区分 4
	急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	区分 4
	皮膚腐食性/刺激性	区分 1A
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	生殖毒性	区分 2
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分2(全身毒性,呼吸器系,神経系,中枢神経系,腎臟)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3(気道刺激性)
	特定標的臟器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (呼吸器系, 中枢神経系)

ラベル要素

環境有害性

絵表示 (GHS JP)



区分 2

区分 2

注意喚起語 (GHS JP) : 危険

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

危険有害性 (GHS JP)

: 可燃性液体

飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

臓器の障害のおそれ (全身毒性、呼吸器系、神経系、中枢神経系、腎臓)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (呼吸器系、中枢神経

系)

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き (GHS JP)

応急措置

保管

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

: 飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を

水で洗うこと。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用し

ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。

口をすすぐこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

漏出物を回収すること。

火災の場合:消火するために適切な消火剤を使用すること。

: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

通常の条件下では特に無し。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 対症的に治療すること。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量(%)	CAS 番号
2, 6-ビス(1, 1-ジメチルエチル)- 4-メチルフェノール	1 – 10	128-37-0
変性脂環式ポリアミン	1 – 10	Non-disclosure
1, 3-ビス (アミノメチル) シクロヘキサ ン	30 – 40	2579-20-6
m-キシリレンジアミン	1 – 10	1477-55-0
4-ターシャリーブチルフェノール	50 – 60	98-54-4
ベンジルアルコール	1 – 10	100-51-6

注記:これらの値は製品規格値ではありません。

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

直ちに医師の診察を受ける。 適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を

続けること。

直ちに医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。

無理に吐かせてはいけない。 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷吸入した場合:呼吸器への刺激のおそれ。

通常の条件下では特に無し。

症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。

症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療:対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。 火災危険性 : 火災および爆発の危険性。

爆発の危険 : 引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。

火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。

消火方法: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。

呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置: 安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚、眼、あるいは衣服との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。

流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。

可能であればリスクなく漏出をせき止める。

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

個人用保護具を着用する。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

眼、皮膚、衣類につけないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

接触回避 : 強酸、強塩基および強力な酸化剤。

強還元性物質。

衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗う。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

通常の条件下では特に無し。

保管

安全な保管条件:施錠して保管すること。

換気の良い場所で保管すること。

容器を密閉しておくこと。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具: 保護用手袋眼の保護具: 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。 環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 液体色: 淡黄色臭い: アミン臭pH: データなし融点: データなし凝固点: データなし沸点: データなし

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

引火点 : 86 ° C : データなし 自然発火点 : データなし 分解温度 可燃性 : 可燃性液体 蒸気圧 : データなし : データなし 相対密度 密度 : 0.99 g/cm³ 相対ガス密度 : データなし 溶解度 : 水に溶けない。 n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) : データなし : データなし 爆発限界 (vol %) 粘性率 : 200 - 440 mPa· s

動粘性率 : データなし

粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。

化学的安定性 : 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません(第7項参照)。

混触危険物質: 強酸、強塩基および強力な酸化剤。強還元性物質。

危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性(経口) : 飲み込むと有害

急性毒性(経皮) : 皮膚に接触すると有害

急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(気体)

区分に該当しない(分類対象外)(蒸気)

吸入すると有害

1, 3-ビス(アミノメチル)シクロヘキサン		
500 mg/kg		
1700 mg/kg		
m-キシリレンジアミン		
660 mg/kg		
2000 mg/kg		
0.8 mg/l/4h		
4-ターシャリープチルフェノール		
3500 mg/kg		
2318 mg/kg		
5.6 mg/l/4h		

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

ベンジルアルコール	
LD50 経口	1200 mg/kg
LD50 経皮	2000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	4.178 mg/l/4h

皮膚腐食性/刺激性: 重篤な皮膚の薬傷眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 重篤な眼の損傷呼吸器感作性: 分類できない

皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性: 分類できない発がん性: 分類できない

1

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臟器毒性(単回ばく露) : 臓器の障害のおそれ(全身毒性,呼吸器系,神経系,中枢神経系,腎臓)

呼吸器への刺激のおそれ

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (呼吸器系, 中枢神経

系)

誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に毒性、長期継続的影響によって水生生物に毒性。

水生環境有害性 短期(急性) : 水生生物に毒性

水生環境有害性 長期(慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に毒性

m-キシリレンジアミン		
LC50 - 魚 [1]	75 mg/l	
EC50 - 甲殼類 [1]	15 mg/l	
NOEC 甲殼類 慢性	4.7 mg/l	
4 – ターシャリーブチルフェノール		
EC50 - 甲殼類 [1]	1.9 mg/l	
NOEC 藻類 慢性	0.32 mg/l	
ベンジルアルコール		
LC50 - 魚 [1]	10 mg/l	
NOEC 甲殼類 慢性	51 mg/l	

残留性・分解性

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : データなし

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

土壌中の移動性

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 2735

正式品名 (UN RTDG) : ポリアミン類(液体) (腐食性のもの) (他に品名が明示されているものを除

< 。)

容器等級(UN RTDG) : III 輸送危険物分類 (UN RTDG) : 8 危険物ラベル (UN RTDG) : 8



 クラス (UN RTDG)
 : 8

 少量危険物 (UN RTDG)
 : 5L

 微量危険物 (UN RTDG)
 : E1

包装指令 (UN RTDG) : P001、IBC03、LP01

ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件 : **T7**

(UN RTDG)

ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要 : TP1、TP28

件 (UN RTDG)

国内規制

海上規制情報: 船舶安全法の規定に従う。航空規制情報: 航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号 : 153

その他の情報: 補足情報なし

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

15. 適用法令

国内法令

化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)

 $2, 6-\tilde{y}-tert-\tilde{y}+v-4-y+v$

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1 号~第2号別表第9)

2. 6-ジーターシャリーブチルー4-クレゾール

メターキシリレンジアミン

ベンジルアルコール

【改正後令和7年4月1日以降に追加】

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第2号~第3号、安衛則第30条別表第2)

1, 3-ビス (アミノメチル) シクロヘキサン

4-ターシャリーブチルフェノール

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号~第2号別表第9)

2,6-ジーターシャリーブチルー4-クレゾール (政令番号:262)

メターキシリレンジアミン (政令番号:555)

ベンジルアルコール (政令番号:530の4)

【改正後 令和7年4月1日以降に追加】

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号~第3号、安衛則第34条の2別表第2)

1, 3-ビス(アミノメチル)シクロヘキサン

4-ターシャリーブチルフェノール

濃度基準値設定物質(安衛則第577条の2第2項、令和5年4月27日告示第 177号、令和5年4月27日公示第24号)

2,6-ジーターシャリーブチルー4-クレゾール

皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質(安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・ 5該当物質の一覧)

1, 3-ビス(アミノメチル)シクロヘキサン

4-ターシャリーブチルフェノール

メターキシリレンジアミン

ベンジルアルコール

皮膚等障害化学物質等・皮膚吸収性有害物質(安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・ 5該当物質の一覧)

4-ターシャリーブチルフェノール

メターキシリレンジアミン

ベンジルアルコール

: 毒劇法に該当しない。

: 指定物質(法第2条第4項、施行令第3条の3)

フエノール類及びその塩類

: 第四類 引火性液体 第三石油類 非水溶性 「火気厳禁」 危険等級 Ⅲ

: 揮発性有機化合物(法第2条第4項) (環境省から都道府県への通達)

揮発性有機化合物

毒物及び劇物取締法

水質汚濁防止法

消防法

大気汚染防止法

低圧電線防湿用袋レジン レリパウチ

JIS Z 7253: 2019 に準拠

揮発性有機化合物(法第2条第4項) (平成14年度VOC排出に関する調査報告)

揮発性有機化合物

海洋汚染防止法 : 有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)

ベンジルアルコール

外国為替及び外国貿易法 : 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

イ又は口に掲げるフェノール化合物以外のフェノール化合物を含む物

イに掲げるフェノール又はフェノール化合物を含む物 イ又はロに掲げる有機溶剤以外の有機溶剤を含む物

イに掲げる有機溶剤を含む物

輸出貿易管理令別表第1の16の項

アミン官能化合物

フェノール及びフェノールアルコール

環式アルコール並びにそのハロゲン化誘導体、スルホン化誘導体、ニトロ化誘

導体及びニトロソ化誘導体

輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)

イ又は口に掲げるフェノール化合物以外のフェノール化合物を含む物

イに掲げるフェノール又はフェノール化合物を含む物 イ又はロに掲げる有機溶剤以外の有機溶剤を含む物

イに掲げる有機溶剤を含む物

船舶安全法 : 腐食性物質(危規則第2,3条危険物告示別表第1) 航空法 : 腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)

港則法 : その他の危険物・腐食性物質(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類

を定める告示別表)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) : 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

2, 6-ジーターシャリーブチルー4-クレゾール (管理番号: 207) (2.1%)

第2種指定化学物質(法第2条第3項、施行令第2条別表第2) 4-ターシャリーブチルフェノール(管理番号: 368) (50%)

16. その他の情報

参考文献 : JIS Z 7252 : 2019。

JIS Z 7253: 2019.

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。